



下江洋行市長の新市政がスタート

心のかよう 市政の実現を

10月31日(日)の市長選挙で当選した下江洋行市長が、11月15日(月)に初登庁し、新市政がスタートしました。

就任式では、下江市長から職員に対し「『市役所は市民の皆さまにとって常に身近な存在である』という基本理念を忘れることなく、連帯と協調のまちづくりと、心のかよう市政の実現に向け、誠心誠意、最善を尽くすこと」との訓示がありました。

今回は、令和2年度に制定された新城市市長選挙立候補予定者公開政策討論会条例に基づき「市民の知る機会を担保する公開政策討論会」が行われた初めての選挙であり、投票率は前回比3・39%増の72・62%と市民の関心が高いものとなりました。

プロフィール	
生年月日	昭和40年2月15日
学歴	鳳来中学校卒業 時習館高等学校卒業 同志社大学法学部卒業
経歴	民間企業勤務を経て、 鳳来町に帰郷し、家業を継ぐ
平成6年	新城市議会議員に初当選
平成21年	新城市議会議員2期目 総務消防委員長、議長
平成25年	新城市議会議員3期目 議会運営委員長、監査委員
平成29年	